

体毛とジェンダー

～意識の変化に注目して～

伊藤アキラ

現在、人々の体毛への意識が国や年齢、ジェンダー間で揺れている。欧米ではありのままの美しさを受け入れようという意識が広がり、体毛を処理せずそのまま残していくという女性に注目が集まる一方、日本では若い女性だけでなく、男性も清潔感を得るために脱毛する人も増えている。さらには高齢者や子どもも脱毛への関心が高まっている。

本稿では、日本における脱毛の意識について、70年代、80年代のティーン向け雑誌を調査し、当時の若い女性の体毛に対する意識を分析する。また、アンケート調査を用いて、現代の若い世代の体毛に対する意識をジェンダー別に比べ、分析・解釈を行う。